

結核予防会総裁秋篠宮皇嗣妃殿下 本会お成り

令和6年4月15日は、公益財団法人結核予防会総裁奉戴30周年の記念の日です。
当日、総裁秋篠宮皇嗣妃殿下が結核予防会本部ならびに総合健診推進センターにお成りになりました。



本会小会議室にて、尾身茂理事長、工藤翔二代表理事と御懇談



本会大会議室にて、事務職員6名と御懇談
職員は、自らの業務や課の課題などをご説明しました。



本会特別会議室にて、総合健診推進センターの事務職員および医療職員 5 名と御懇談
健診センターでの事務や検査やデータ管理などの業務などをご説明しました。



本会大会議室にて、職員との御懇談

最後に、職員から総裁に対して感謝状を贈呈、記念品・花束を職員から直接お渡し
し、日頃の御厚情に感謝を申し上げます。

総裁からは、職員の日頃のお仕事に関して、感謝のお言葉をいただきました。

総裁は、今後も本会事業所や結核にゆかりのある清瀬市などを御訪問されるご予定です。